

## 議会日誌

9月26日から12月15日

10月

20日～21日 議会運営委員会行政視察  
22日～24日 文教委員会行政視察  
27日 議会運営委員会理事会

11月

4日～6日 経済委員会行政視察  
17日 議会運営委員会理事会  
19日 12月定例会招集告示  
議案説明会  
25日 議会運営委員会  
議会運営委員会理事会

12月

3日～15日 12月定例会  
9日 名鉄西尾・蒲郡線存続協議会  
15日 議会だより編集委員会

3月市議会定例会は、2月26日（木）から開会する予定です。詳しい日程は、2月24日（火）に開かれる予定の議会運営委員会で決まりますので、それ以後に議会事務局へお問い合わせください。なお、本会議の日程と一緒に質問の内容は、決まり次第、市議会のホームページに掲載します。



点字版は、点訳グループ「あい」の皆さん、CD版は、音訳グループ「声」の皆さんのご協力で発行されています。また、議会だよりは蒲郡駅（観光交流センター）ナビテラス）、市民病院、市立図書館にも置いてあります。

## 3月定例会予定

議会だよりは点字版、CD版も発行しています



高市早苗総理の就任は、憲政史上初の女性首相として「ガラスの天井」を打ち破る歴史的快挙です。国内の女性政治参加拡大にとどまらず、国際社会に対しても日本の新たな姿勢を示す出来事として高く評価され、制度や慣習に挑み続ける姿勢は、後に続く世代への模範性を備えています。

一方、大谷翔平選手は投打二刀流で前人未到の記録を積み上げ、野球史に新たな基準を打ち立てました。彼の徹底した集中力と努力は、人気や世論に左右されず、自らの基準を尊重する姿勢から生まれたものです。

両者に共通するのは、明確な責任を自覚し、長期的視点で一貫性を保ち、言葉より行動で示す覚悟です。分野は異なっても、この本質的な姿勢は日本の誇りを築く共通点であり、力強さと持続性をもって責任を果たす姿は、政治に携わる者にとっても大きな示唆を与えるものだと思います。

## 議会だよりをスマホへ配信します！

下のコードを読み込むか「マチイロ」で検索

無料  
です！



## 今月の 表紙 クルーズ客船「飛鳥Ⅲ」初寄港

令和7年7月に就航を開始したクルーズ客船「飛鳥Ⅲ」が、同年11月蒲郡に初寄港しました。蒲郡ふ頭11号岸壁に接岸し、弁天踊りや手筒花火等の初寄港を祝したイベントを開催しました。国内最大級のクルーズ客船を間近で見ることができる機会として、当日は多くの観覧者が賑わいました。また、本年1月30日には、同客船が再度蒲郡へ寄港します。

